

特集 霞ヶ浦を守ろう



霞ヶ浦の水質

霞

ヶ浦の水は、昭和30年代頃は比較的きれいでしたが、昭和40年代後半から流域における人口増加や、生活様式の多様化、産業活動の発展などに伴い、水質汚濁が進行しました。霞ヶ浦は、湖面積が国内で2番目に広いですが、最大水深が約7m、平均水深が約4mと非常に浅い湖であることから、水質汚濁が進みやすい湖といわれています。

※日本で1番きれいな湖といわれている（透明度が高い）北海道摩周湖の平均水深は、約138m、面積は霞ヶ浦の約59分の1です。



▲昭和30年代の天王崎公園の様子

霞ヶ浦を知る

茨

城県霞ヶ浦環境科学センターでは、人と自然の共生を目指し、さまざまな取り組みを行っています。体験型環境学習としては、実際に霞ヶ浦湖上での水質調査やプランクトン観察などを行う「湖上体験スクール」、幅広い年代を対象とした「自然観察会」、「霞ヶ浦の歴史・文化・産業等を学ぶ霞ヶ浦学講座」等も実施しています。さらに、施設内の展示室では、霞ヶ浦の歴史と暮らし、生き物、流域情報などを紹介しているので、生態系や水質について、学ぶことができます。その施設の一部を紹介します。



▲展示室エントランス
霞ヶ浦を知るための入り口です！



▲体験型クイズ

湖に優しい生活排水について考えてみよう！

▲霞ヶ浦のプランクトン

さまざまな種類のプランクトンが霞ヶ浦には生息しています。

▲霞ヶ浦の歴史

昔の霞ヶ浦を見ることで意外な発見があるかもしれません。

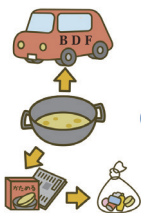
霞ヶ浦を守るために

7 月18日(月・祝)から9月1日(木)は『霞ヶ浦水質浄化強調月間』です。雄大な湖の霞ヶ浦を守るため、私たちにできることを紹介します。

1 台所では、目の細かいストレーナーまたは三角コーナーの設置や水切りネットなどで細かいごみを取り除く。

2 天ぷらなどの廃油は、リサイクルの一環として回収を推進しましょう。また、回収が困難な場合は、使い切るか、新聞紙などに染み込ませたり、固化剤で固めたりしてごみとして出す。

3 鍋や皿の汚れは、ゴムべらで落として、紙で拭いたりしてから適量の洗剤で洗いましょう。またはアクリルたわしを利用しましょう。



4 台所の調理くずは、コンポストなどで堆肥にして使う。



5 お風呂の残り湯は、有効に使う。



6 水路や側溝などを定期的に清掃する。



7 川や湖や側溝にごみを捨てないようにする。



8 肥料や農薬は、使いすぎないようにする。



9 下水道などへの接続や高度処理型浄化槽を設置する。



10 浄化槽は、定期的に保守点検、清掃、法定検査を実施する。



地球環境保全のために「モットナイ」のくらしを心掛けましょう。

終わりに

現

在では、帆引き船やキャン
プ地、サイクリングロード
として利用されている霞ヶ浦。昔
のような美しい霞ヶ浦を目指し、
各家庭でできることから始めてみ
ませんか。

取材協力
茨城県霞ヶ浦環境科学センター
茨城県土浦市沖宿町1853
029-828-0960(代表)

スマホでもっと楽しめる！
市報行方デジタルブック！



音声読み上げ、スライドショー、10言語の多言語翻訳機能が搭載された無料のスマートフォン向けアプリです。紙の情報を電子データで配信しています。

Android



行方市のコンテンツは
こちら▼

iPhone

